

宗教改革500年記念

丸山忠孝先生特別講演会

「ルターとカルヴァン」

講演 **丸山忠孝** 氏

宗教改革史、教理史／元東京基督教大学学長

応答 **加藤喜之** 氏

初期近代思想史／東京基督教大学准教授

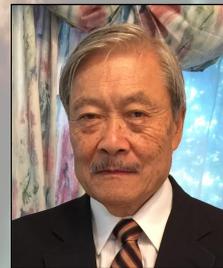
日時 2017年 **6月16日** (金) **18:00-20:30**

会場 お茶の水クリスチャンセンター 416号室

入場
無料

講演者プロフィール **丸山忠孝氏** (まるやま・ただたか)

1939年生まれ。東京学芸大学卒、東京基督神学校、米国カベナント神学校、ウェストミンスター神学校、イエール大学、プリンストン神学校、スイス・ジュネーブ大学などで学ぶ。東京基督神学校校長、東京基督教大学学長を歴任。現在、シアトル在住。著書に、The Ecclesiology of Theodore Beza (Geneva: Librairie Droz, 1978)、『キリスト教会2000年—世紀別に見る教会史』(いのちのことば社、1985年)、『日本人キリスト者からキリスト者日本人へ』(いのちのことば社、1997年)、『カルヴァンの宗教改革教会論—教理史研究』(教文館、2015年)他が、訳書に、テオドール・ド・ベザ「為政者の臣下に対する権利」(『宗教改革著作集10 カルヴァンとその周辺』教文館、1993年)他がある。



応答者プロフィール **加藤喜之氏** (かとう・よしゆき)

1979年生まれ。ウェストミンスター神学校(Th.M, M.A)、プリンストン神学大学院歴史学科(Ph.D)。東京基督教大学助教、ナイメーヘン大学(オランダ)哲学・科学史研究所客員研究員等を経て現職。立教大学兼任講師、上智大学中世思想研究所準所員、著書に、「スキャンダラスな神の概念—スピノザ哲学とネーデルラントの神学者たち」(ヒロ・ヒライ・小澤実編『知のミクロコスモス—中世・ルネサンスインテレクチュアル・ヒストリー』中央公論新社、2014年)他がある。

主催 東京基督教大学大学院神学研究科・同大学附属 共立基督教研究所

共催 お茶の水クリスチャン・センター

後援 東京基督教大学同窓会、東京基督神学校同窓会

お問い合わせ：東京基督教大学 | 共立基督教研究所 E-mail: ntaka@tci.ac.jp FAX 0476-46-1292 担当 高橋